

# 身体的拘束最小化に関する方針

当院は、患者様の尊厳と人権を最優先に考え、身体的拘束の最小化に病院全体で取り組みます。

患者様または他の患者様の生命や身体を保護するために緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束の実施を行いません。

- ・身体的拘束は『最終手段』とします
- ・多職種で情報共有し、代替手段を検討・実践します
- ・患者様・ご家族様への十分な説明を行います
- ・やむを得ず実施した場合は、定期的な評価を行い速やかな解除を目指します

当院は、身体的拘束に頼らない医療・看護の提供を目指し、全職員がこの方針を理解し、継続的に実践していくことを宣言します。

令和8年5月1日

医療法人財団宮津康生会 宮津武田病院

院長 曾根 淳史

看護部長 藪田 朱実